

2020年9月17日

報道関係者各位

株式会社東急コミュニティー

CS・ES向上を目指して
スポーツ用品メーカーのミズノと協業し、
マンション管理関連の社員が着用するユニフォームを刷新

株式会社東急コミュニティー（本社：東京都世田谷区、社長：雑賀克英）は、お客様満足（CS）および従業員満足（ES）を目的に、マンション管理に関わる管理員・技術員・工事担当者が着用するユニフォームを刷新し、2020年秋より着用開始いたしますのでお知らせいたします。

管理員・技術員ユニフォーム：「話しかけたくなるユニフォーム」を目指して

当社は、全国でマンション約34万戸、ビル約1,100件を管理する総合不動産管理会社です。2016年よりマンション管理におけるお客様満足度向上を目指して「CS向上プロジェクト」を推進してまいりました。その一環として、働く社員の満足度向上がお客様へのサービスや満足度向上につながるという考えのもと、現場の第一線で活躍する管理員・技術員約5,000名のユニフォームをリニューアルしました。検討にあたっては、女性社員による検討チームを組成し、200名の管理員へのアンケートを実施。実際に着用する社員の意見を踏まえて、素材やデザインなど現状のユニフォームの問題点と解決策を検討し、「思わず話しかけたくなる親しみやすさ」「着用して働きたいと思われる格好良さ」をコンセプトにしました。



管理員



技術員

工事担当者ユニフォーム：安全・安心な作業のための機能性の追求

マンションの大規模改修工事を行う工事担当者約 400 名のユニフォームもリニューアルしました。厚生労働省の基準改正により、建設業等の高所作業において使用が義務付けられている墜落防止器具が、安全性の向上を目的に従来の胴ベルト型から「フルハーネス型安全帯」に変更となります。（2019年2月政令改正、猶予期間を経て2022年1月より完全施行）。この改正への対応および機能性の向上を目指して、ユニフォームを刷新しました。変更にあたり、着用する工事担当者が安心・安全・快適に作業できるように、素材感、伸縮性にこだわり機能性を追求しました。



ワークウェアは「作業服」から「労働環境」へ

管理員・技術員および工事担当者のユニフォームリニューアルにあたっては、スタイリッシュでかつ機能性の高いユニフォームにすることを目的に、スポーツ用品メーカーの「ミズノ株式会社（本社：大阪府大阪市、社長：水野明人）以下ミズノ」に委託しました。

新ユニフォームはミズノならではの3つの機能を備えています。

① 動きを自由にする3次元フィット

様々なスポーツの動きをコンピュータグラフィックス解析や解剖学を元に検証し、「動きやすさ」を追求。引きつれや圧迫感を軽減し、身体の自由な動きをサポート。

② 消臭機能

接客時に気になる汗臭、加齢臭の成分を中和無臭化。
100回洗濯後でも効果は持続。

③ ポロシャツは吸汗速乾性に優れたポリエステル素材採用

汗をかいてもベタつかず、洗濯が容易。



ポロシャツ

ミズノは、ユニフォームを「快適・安全に作業を行い、ベストパフォーマンスを発揮するための機能を備えた労働環境の一部」と捉え、スポーツシーンで培った開発テクノロジーと機能をワークシーンに活かすことを目的に、1997年に企業ユニフォーム専門部門を設置しています。これまで500社以上の納入実績があり、さまざまな業種・職種で採用されています。

コミュニティを創る会社として

当社は今年創立50周年を迎えます。1970年の創業時より、社名に「コミュニティ」を掲げ、人々の暮らし、生活を支えていく「コミュニティを創る」ことを強く意識し、実績を重ねてまいりました。これからもお客様の身近で頼れる存在として、安全、安心・快適、上質なサービスを提供し、お客様のマンションの資産価値、生活価値向上に寄与できるよう努めてまいります。

【リリースに関するお問合せ】

経営企画部広報センター（担当：伊藤） TEL：03-5717-1551

※このニュースリリースは、国土交通記者会、国土交通省建設専門紙記者会にお配りしています。